



瑞雲

昭島市立瑞雲中学校
校長 山下 久也
令和6年3月15日

未来への希望

校長 山下 久也

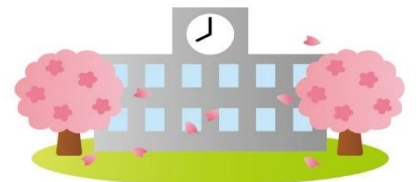
3学期も残りわずかとなりました。保護者並びに地域の皆様には、本年度も本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、ありがとうございました。

本年度の卒業式は、5年ぶりに在校生や地域のご来賓の参加を得て実施できることになりました。現在の瑞雲中生は、中学校で先輩や後輩の入学式や卒業式を経験したことはありません。1・2年生は今回の卒業式で、主役である3年生を温かく厳かに送り出すという、儀式的行事の大切な役目をしっかりと果たしてほしいと思います。

さて、日々のニュースでは自然災害、紛争、少子高齢化や環境問題など、様々な報道がされていますが、そんな中で将来に希望がもてない若者が増えていると言われます。低賃金などの経済的な問題もあると思いますが、思えば現代の子供たちは、幼いころから、「地球の未来のために様々なことに配慮するように」と教えられて育ってきたのだと思います。課題意識をもつことは持続可能な社会の実現のために大切ですが、「がんばらないとダメになる」ではなく、「がんばれば良くなる」と子供たちが前向きになれるように、学校においても「がんばる楽しさ」や「やりとげた達成感」をより意識してカリキュラムを計画しなければと思います。

中学校生活では、仲間と協力したり、与えられた仕事をこなしたりして、自分が他者の役に立つ、他者に認められるという経験を積み重ねていきます。その際に大切なのは、相手の気持ちになって考えることだと思います。先日の朝礼で生徒にも話しましたが、相手の気持ちがわかる、そして共感して協力できるということが今後は益々重要になってくると考えます。最近話題の人工知能(AI)は、膨大なデータを基に論理的に最適と思われる答えを導き出しますが、相手の気持ちを思いやって対応できるのは、人間ならではの強みだと思います。未来を担う子供たちには、どんなに技術が進歩しようとも、他者との心のコミュニケーションを大切に、明るく、楽しく、たくましく生活してほしいと思っています。

3年生はいよいよ、通いなれた地元の学校から、それぞれの進路に向かって旅立って行きます。その未来に、すてきなことがたくさんありますようにと願っています。



卒業式に向けて

3学年主任

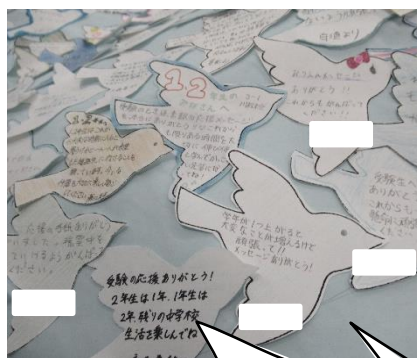
3月18日(月)第43回卒業式が挙行されます。今年度は5年ぶりに在校生・来賓も参加しての実施となります。盛大な拍手の中、堂々と入退場する姿が今から楽しみです。在校生による送辞、卒業生による答辞、全校合唱『旅立ちの日に』も復活します。式歌は3年生の希望により『正解』を歌います。コロナ禍での入学、中止や延期になった行事が多くありました。苦難の中、何が「正解」なのかを考え続け、仲間と励ましあい乗り越えてきました。3年間の思いが込められた合唱です。ぜひ聴いてください。

卒業生の皆さんはエネルギーに溢れ、それぞれの個性や良いところを発揮して学校生活や学校行事を素晴らしい活躍をしてきました。卒業アルバムの表紙に刻まれている『躍』は皆さんの3年間を表現するにふさわしい文字だと思っています。卒業式の直前に2日間の学年閉鎖となってしまいましたが、持ち前の本番当日の勝負強さで最高の式となることを願っています。

3年生保護者の皆様、今まで様々な教育活動においてご理解、ご協力ありがとうございました。お子様のご卒業おめでとうございます。

3年生から後輩へのメッセージ

生徒会朝礼では3年生から1・2年生に向けてのメッセージが送られました。受験期の応援への感謝やこれからの瑞雲中を託す思いが込められたメッセージが手渡されました。



受験のときは、素敵な応援メッセージをありがとう。これからも限りある時間を大切に、伸び伸びと学んでかっこいい先輩になってね！

手紙ありがとうございました。瑞雲中をひっぱっていきけるようにがんばってください。

時間は有限です。有意義に使ってください。精一杯頑張ってください。

応援メッセージありがとう。中学校生活大変なことも沢山あると思うけどその分楽しいこともあるから頑張るね。



体育優良生徒の表彰

運動能力が高く、集団の中でリーダーシップをとり、学習面でも努力した生徒が選出されました。

3年2組

3年4組

